



児童会まつり～全校で楽しんだ各委員会のアトラクション～

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、12月から延期していた児童会まつりを1月13日（金）に行いました。実施の可否の不安がある中、4～6年生はモチベーションを落とさずに準備を行い、当日の運営も全校が楽しめるように進めてくれました。1～3年生の子ども達は楽しみにしていた行事で、異学年で構成された各グループ3～4名の子ども達は、手をつないで各アトラクションを回ったり、仲良く相談して助け合って活動したりする姿が多く見られ、集団づくりのねらいであるお互いの良さを認め、支え合うかかわりの実現にまた一歩近づきました。



【代表委員会の
タイムアタックアイサツの説明】



【放送委員会の楽曲宝探し】



【図書委員会のTHE BOOKかるた】

小谷ならではのスキー学習～アルペン・クロスカントリースキー～

年明けに校庭のクロスカントリースキーコースが完成し、1月11日（水）に高学年が、12日（木）に低学年がクロスカントリースキー教室を行い、講師として中島莉佳子さん、松澤良磨さん、横川祐典さんに教えていただきました。スノーモービルを使ったコース作りは、これまで体育系の職員を中心に行ってきましたが、今年から太田久吉さん、太田明さん、太田勝さんもボランティアで手伝ってくださっています。また、1月17日（火）と、1月20日（金）は、全校アルペンスキー教室を実施することができました。子ども達は地域の皆様に支えられてスキー学習を満喫しています。



【全校アルペンスキー教室1，2年生の様子】
～白馬乗鞍温泉スキー場にて～

性教育旬間1月16日（月）～31日（火）の取り組みから

小谷村教育委員会子育て支援センター助産師の上川みずき先生を講師として、伊藤養護教諭と共に各学年で2時間ずつ性教育授業を行いました。命の誕生を見届けてきた上川先生のお話や、体験的に工夫された教材教具を用いた授業を通して、お腹の中の赤ちゃんの成長や自分の体、性について考えたり友だちと対話したりしながら関心を持って学んでいました。

